

# 第29回 東北作業療法学会

プログラム集

## 地域共生社会に向けて ～みんなで創ろう、支え合う地域～

### 会期

2019年6月22日（土）9：00～18：20  
6月23日（日）8：00～12：50

### 会場

山形国際ホテル  
山形県山形市香澄町3-4-5 TEL 023-633-1313

### 学会長

松木 信（一般社団法人 山形県作業療法士会 会長）

### 実行委員長

阿部恵一郎（介護老人保健施設 みゆきの丘）

### 主催

一般社団法人 山形県作業療法士会  
一般社団法人 青森県作業療法士会  
一般社団法人 岩手県作業療法士会  
一般社団法人 秋田県作業療法士会  
一般社団法人 宮城県作業療法士会  
一般社団法人 福島県作業療法士会

### 事務局

山形大学医学部附属病院 リハビリテーション部 担当 佐々木健  
〒990-9585 山形県山形市飯田西2-2-2  
TEL：023-628-5718  
FAX：023-628-5719  
Mail：yot-conference@work.odn.ne.jp

### 開催概要

6月22日（土） 1日目

開会セレモニー  
開会式  
一般演題発表  
事例報告セッション  
分科会  
特別講演  
シンポジウム  
教育セミナー  
機器展示  
レセプション

6月23日（日） 2日目

一般演題発表  
事例報告セッション  
公開講座  
機器展示  
閉会式

## 参加者へのご案内

### 学会参加費について

	正会員	非会員	一般	学生
事前登録	5,000円			
当日参加	6,000円	12,000円	2,000円	無料

※正会員とは、東北各県作業療法士の会員です。

非会員とは、作業療法士免許を持ち東北各県士会に所属していない方のことです。

学生とは、作業療法士免許を持っていない生徒・学生の方で、生徒手帳・学生証のある方です。

一般とは、正会員・非会員・学生以外の方です。

※正会員・非会員の公開講座(無料)のみの参加は認められません。

※事前登録料は、理由のいかんを問わず返金できませんのでご了承ください。

### 事前登録について

※事前登録の対象者は、正会員のみとなります。

【締め切り】 6月7日(金) 18:00

【方 法】 学会ホームページからお申し込みください。

### 会員証等の持参について

東北各県作業療法士会の会員は、会員であることを証明するもの(日本作業療法士協会会員証等)をご持参ください。

### レセプションのご案内

【日 時】 6月22日(土) 19:00～

【参加費】 6,000円

【会 場】 山形国際ホテル 2階 平成の間

【方 法】 学会の事前登録と併せて学会ホームページからお申し込みください。

### 託児室について

詳細については学会ホームページにてご案内します。

### 機器展示について

7社からの機器展示予定です。

### 宿泊について

各自手配をお願いいたします。学会ホームページからも予約が可能ですが、数に限りがございます。

※6月はさくらんぼ繁忙期となります。宿泊ご希望の方は、お早めに予約をお願いいたします。

### 昼食について

学会ホームページから予約を受付ます。

交通アクセス、会場周辺図、会場案内図、発表者・座長・司会の皆様へ、会場案内、会場別日程、プログラム等の詳細につきましては、学会ホームページをご参照ください。

# プログラム

## 1日目 6月22日(土)

開会セレモニー	10:00～10:10
開会式	10:10～10:30
分科会	12:00～12:50
特別講演	14:30～15:30
シンポジウム	15:40～17:10

「各士会で取り組んでいる地域から求められる作業療法士の育成」

「地域共生社会に向けて」

講師 **堀田 聡子** 慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科 教授

シンポジスト **渡邊 忠義** NPO法人 アイ・キャン施設長 作業療法士 (精神障がい者の立場から)

**山名 康子** 認知症のひと家族の会山形県支部 世話人代表 (認知症者の立場から)

**阿部 忍** 朝日町立病院 作業療法士 (障がい児の立場から)

**齋藤 直希** 政策研究ネットワーク山形 運営委員 (障がい者の立場から)

司会 **藤井 浩美** 山形県立保健医療大学大学院保健医療学研究科 教授

教育セミナー	17:25～18:15
--------	-------------

「地域一体で考える栄養とリハビリテーション」

講師 **田口 充** 鶴岡協立リハビリテーション病院 言語聴覚士

「作業療法が認知症予防に関連する地域活動に対して応用できること

～地域生活に基づく生活リズムを捉える視点から～」

講師 **久米 裕** 秋田大学大学院医学研究科保健学専攻作業療法学講座 作業療法士

「上肢運動器疾患に対する基本的な考え方」

講師 **佐藤 彰博** 弘前城東学園弘前医療福祉大学保健学部医療技術学科作業療法学専攻 作業療法士

「地域につなげるニューロリハビリテーション」

講師 **大瀧 亮二** 山形済生病院リハビリテーション部 作業療法士

東北大学大学院 医学系研究科 機能医科学講座 肢体不自由学分野

## 2日目 6月23日(日)

公開講座	11:00～12:20
------	-------------

「認知症のひと共にいきること」

講師 **林 博史** 山形大学医学部精神医学講座 准教授

**富樫 智宏** 認知症のひと家族の立場から

司会 **椿野 幸子** 山形市立病院済生館 作業療法士

閉会式	12:30～12:50
-----	-------------

## 一般演題（口述発表）

1	模倣能力及び自己効力感低下が低下した統合失調症患者への手話を用いた模倣学習の効果	弘前大学大学院保健学研究科	田中 真
2	障がい者スポーツと就労	岩手県立胆沢病院	今宮 正彦
3	地域に根差す作業療学会 ～通所利用者参加型の学会運営を通して～	介護老人保健施設 ユートピア白滝	小笠原 康浩
4	注意の焦点からの解放と移動が可能となり食事動作自立に至った症例	東八幡平病院	小田 和果奈
5	作業活動は対象者にとって、意味ある活動となっているか？ —当施設に於ける対象者のミニデコレーションスイーツ製作活動を通して—	医療法人杏林会 イーハートブ病院 作業療法部	高橋 エミ子
6	一般介護予防事業における認知症予防教室に対する作業療法士の関わり	医療法人勝久会介護老人保健施設気仙苑	戸羽 真広
7	自動車への関わりから活動量が増えた症例 ～訪問リハビリでの関わり～	盛岡つなぎ温泉病院	松舘 史也
8	上肢用ロボット型運動訓練装置を導入して上肢機能向上を図れた一症例	いわてリハビリテーションセンター	村田 あすか
9	食べる事への意欲がADL向上に繋がった症例	いわてリハビリテーションセンター	山崎 瑞香
10	地域在住高齢者における休息・活動リズムと身体・認知機能の関連性について	秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻作業療法学講座	久米 裕
11	復職に向けて運転再開・実車訓練を希望した症例～当院の自動車運転評価システム構築に向けて～	医療法人正観会 御野場病院	斎藤 佳奈
12	入院中の神経難病患者への「生活行為向上マネジメント」を利用した作業療法の実践	独立行政法人 国立病院機構 あきた病院	佐々木 千波
13	当院回復期リハビリテーション病棟における「お風呂体操」の導入	中通りリハビリテーション病院	関口 紗也佳
14	脳卒中片麻痺患者に外来でロボットリハを実施した一例	秋田労災病院	田村 大
15	「迷惑をかけないようにしてから家に帰りたい」 ADL全介助であったが、自助具をきっかけに在宅復帰を果たした症例	医療法人正観会 御野場病院	檜森 恵
16	マイトビーの終日使用が可能となった筋萎縮性側索硬化症の一症例 ～多職種との連携を通して～	独立行政法人 国立病院機構あきた病院 リハビリテーション科	間山 亮
17	外来慢性期脳卒中患者に対し反復療法と課題指向型訓練及びTransfer Packageの併用を行った一症例	医療法人社団 仁明会 齋藤病院	斎藤 郁矢
18	脳卒中患者のセルフケアと上肢機能およびバランス機能の関連性は経時的に変化する	東北福祉大学	藤田 貴昭
19	注意欠陥多動性障害(ADHD)児における作業療法～学校との関係を通して～	社会医療法人一陽会一陽会病院	梅津 雄志
20	地域での知的障害者への支援について	特定非営利活動法人 かたつむり	佐々木 充直
21	保育所等訪問支援での取り組み	総合発達支援プラザ ふらっぷ	佐藤 あい
22	緩和ケアチームにおけるOTの役割～緩和ラウンドより見えてきたこと～	会津中央病院	佐藤 篤
23	職務内容に合わせた1年間の支援を通して、複業を再開できた事例～訪問リハでの実践～	あぶくま訪問看護ステーション	佐藤 祐樹

24	MTDLPを用いた退院後の活動と参加を意識した関わり	いわき市医療センター	四家 志帆
25	地域ケアスタッフと連携し退院支援を行った重度認知症患者への介入 ～急性期整形外科病棟から在宅生活へ向けて～	いわき市立総合磐城共立病院	高木 一輝
26	興味関心チェックシートと段階的な調理訓練によりしたい作業を見つげられた症例	一般財団法人竹田健康財団竹田綜合病院	樋浦 美香子
27	手指伸筋挫滅と後骨間神経断裂・尺骨神経麻痺を呈した 前腕高度圧挫損傷に対する機能再建術前・後のハンドセラピの経験	会津中央病院	堀金 尚
28	会津若松市短期集中予防型サービス事業の紹介と実施報告 ～再び元気になる支援事業に参画して～	会津中央病院	目黒 美和
29	当院における脳卒中後上肢麻痺に対する r TMS治療効果について	医療法人社団 新生会 南東北第二病院	渡辺 香苗
30	短期集中予防訪問型サービス事業を用いた退院支援～シームレスに繋ぐ支援～	会津中央病院	渡部 亮
31	介護保険からの卒業（自立）を目指して～山形市元気あふぶ教室（東沢）の取り組み～	社会福祉法人 敬寿会 山形敬寿園デイサービスセンター	秋葉 真奈美
32	冠動脈バイパス術後患者に生活行為向上マネジメントを活用し意欲向上に繋がった一症例	医療法人徳洲会 山形徳洲会病院 リハビリテーション科	安達 俊太郎
33	若年者におけるブルーライト照射量の変化が睡眠に与える影響	山形県立保健医療大学大学院	石澤 正夫
34	椅子からの立ち上がりの動作分析～3次元動作解析装置と動作解析ソフトウェアの比較～	山形県立保健医療大学大学院	伊藤 香織
35	自宅退院と復職を果たした脳卒中患者の急性期作業療法の関わり	山形市立病院済生館リハビリテーション室	井上 晴日
36	改訂版弁証法的行動療法を用いたリワークプログラム	特定医療法人山容会山容病院	岩崎 裕希
37	生きがいである玉子通信の再開を果たした事例	三友堂リハビリテーションセンター	宇津木 裕也
38	橈骨遠位端骨折保存療法後CRPSを呈し機能障害が遷延した症例に対する作業療法効果	済生会山形済生病院	大内 一紘
39	回復期脳卒中患者におけるHAL-SJの導入	鶴岡協立リハビリテーション病院	齋藤 邦
40	不全型脊髄損傷を呈した症例の自動車運転再開に向けて ～ハンドル回旋装置の特徴に着目して～	日本海酒田リハビリテーション病院	土井 蘭
41	手指屈筋腱修復術後のハンドセラピにおけるShear wave elastographyの有用性に関する検討	山形県立保健医療大学大学院 作業療法学専攻	笹原 寛
42	人と関わり、自己決定しながら生活できることを目指して ～意思や行動傾向、興味に着目して介入した症例～	日本海総合病院	佐藤 美咲
43	妻との協業により嫉妬妄想が軽減し、自宅での妻との共同生活につながった右中脳梗塞の一事例	篠田総合病院リハビリセンター	佐藤 佑一郎
44	肩腱板断裂修復術後の筋力に関連する要因と予後	山形大学医学部附属病院リハビリテーション部	柴橋 広智
45	再現遊びから人への関心・関わりが増えた症例～児童発達支援での介入～	合同会社リハサポート アーチ天童	神保 なつみ
46	家族の不安軽減を図った一症例～自宅生活のイメージづくりを目指して～	日本海酒田リハビリテーション病院	菅原 健治郎
47	前鋸筋気管支断端被覆後の上肢機能獲得に難渋した一例	山形大学医学部附属病院 リハビリテーション部	鈴木 俊
48	随意運動介助型電気刺激装置MURO solutionを麻痺側手指対立筋群に使用し 麻痺側上肢での包丁操作が可能となった一症例	山形済生病院 リハビリテーション部	武田 浩祐

49	下衣の着脱を伴った洋式トイレ動作の分析：慣れた動作と不慣れな動作の比較	山形県立保健医療大学大学院	武田 祐児
50	当院における人工股関節全置換術後脱臼についての調査	済生会山形済生病院	太佐 公亮
51	脳卒中後重度片麻痺を呈し拒否行動が見られた症例に対するボツリヌス療法 ～意欲改善に向けての試み～	社会福祉法人恩賜財団済生会山形済生病院 リハビリテーション部	島腹 奈生
52	山形県鶴岡市における訪問型サービスC事業の実践	訪問看護リハビリステーション アジュダメンテ	平向 正包
53	重度感覚障害患者に対する食事訓練	北海道医療大学	鈴木 由美
54	学習指導要領の違いが作業療法臨床実習の評点に及ぼす影響	山形県立保健医療大学	藤井 浩美
55	国家試験合格者の推移から見た作業療法士養成校の現状	山形県立保健医療大学	藤井 浩美
56	To the Future: The Past Achievements of International Cooperation of Japanese Occupational Therapists	山形県立保健医療大学	藤井 浩美
57	非定型発達児における療育前後の更衣動作時の荷重中心点推移	山形県立保健医療大学大学院	森川 敦子
58	当院における人工股関節全置換術後患者へのADL指導の現状と今後の課題	社会福祉法人恩賜財団済生会山形済生病院 リハビリテーション部	三好 茜
59	間質性肺炎患者に対する包括的呼吸リハビリテーションの1例	至誠堂総合病院	矢萩 勇人
60	肩腱板断裂者における上方関節包再建術および作業療法 －米袋積み作業下の痛みの程度、工程数および作業時間が改善した一事例－	山形県立保健医療大学大学院	由利 拓真

## 一般演題（ポスター発表）

1	精神科デイケア利用統合失調症者の作業能力とその関連因子の検討 折り紙課題の分析から	弘前大学大学院保健学研究科	加藤 拓彦
2	当院リハビリテーション科における教育体制の見直し	医療法人芙蓉会 村上病院	佐藤 駿
3	認知症を発症した前立腺がん患者のQOL向上が実現できた一症例 ～作業療法士が果たす役割～	(一社) 慈恵会 青森慈恵会病院	相馬 雅之
4	一般介護予防教室における作業療法士の役割の検討～岩手県八幡平市介護予防事業の取り組みから～	東八幡平病院	菅生 理絵
5	前頭側頭葉変性症患者に対するBPSD軽減に向けた作業療法介入	秋田県立リハビリテーション精神医療センター	佐々木 智里
6	「退院後の生活」を知ることの大切さ～自分の関わりを振り返る～	大曲中通病院	高橋 夏姫
7	地域包括ケアシステムにおける 秋田県リハビリテーション専門職協議会中央ブロックの活動について	中通リハビリテーション病院	原田 大河
8	ADL向上に関するチームアプローチでの取り組み	社会医療法人 明和会 中通リハビリテーション病院	藤田 真子

9 フレイル高齢者における休息・活動のパターンの検証

株式会社りは・ぽっと 発達支援BOXらじあぼ

前川 弘樹

10 臨床実習前教育の充実に向けた取り組み－FGIとSCATを用いた質的分析を通して－

仙台青葉学院短期大学 リハビリテーション学科 作業療法学専攻

熊谷 竜太

11 作業療法の専門性と職種間連携を考えた東北大学病院におけるサマリの開発

東北大学病院

穴戸 祐介

12 目標設定の難しさと重要性

気仙沼市立病院

松田 風人

13 発達障害とソーシャルスキル・トレーニングの関連～症例を通じた考察～

社会医療法人 あさかホスピタル

近藤 文哉

14 精神科における外来OTの役割～地域生活継続に向けて介入した一例を通して～

社会医療法人 あさかホスピタル

佐藤 望

15 右肘不全断裂による橈骨・正中神経麻痺に対しスプリントを用いたアプローチ

会津中央病院

佐藤 麻理子

16 脳卒中患者に対しての自動車運転再開の支援体制を作るための事前調査

一般財団法人竹田健康財団竹田総合病院

安田 俊貴

17 棒体操実施直後の身体機能の変化

社会医療法人公徳会 ドミール南陽

安彦 みのり

18 「トイレに行きたい」と訴えられない患者様に対して絵カードを用いた介入

独立行政法人 国立病院機構 米沢病院

阿部 翔

19 若年者におけるブルーライト照射による起床時の主観的睡眠感および注意力の変化

山形県立保健医療大学大学院

稲村 卓哉

20 COPM, AMPSを用いた意味のある作業に焦点を当てた上肢機能アプローチの経験

医療法人 篠田好生会 篠田総合病院

大川 洋平

21 地域ケア会議助言者資質向上への取り組みと課題～アンケート結果から～

社会医療法人二本松会山形さくら町病院

奥山 典子

22 動画から算出した加速度の周波数解析－立ち上がり動作を用いて－

山形県立保健医療大学作業療学科

川勝 祐貴

23 訪問看護ステーションにおけるリハ利用者の目標達成群と訪問中止群の特徴～基本情報の視点から～

在宅リハビリ看護ステーションつばさ 天童サテライト

川田 智尋

24 人工呼吸器患者の車いす乗車への取り組み

独立行政法人 国立病院機構 米沢病院

上林 泉

25 地域高齢者の認知症予防に作業療法士ができること

東北大学

國井 陽子

26 おしゃれを通じた「楽しい!」「嬉しい!」を引き出す関わり

独立行政法人 国立病院機構 米沢病院

小松 朗子

27 回復期リハビリテーション病棟患者における入院時認知FIM と運動FIM利得・効率との相関

鶴岡協立リハビリテーション病院

佐藤 浩

28 胸髄損傷にて下肢不全麻痺を呈した患者の調理師再就労を目指して

至誠堂総合病院

菅井 真理子

29 閉じこもりから職場復帰までの協業的作業療法  
～役割再獲得による家族内の互助が原動力となった事例～

山形県酒田市病院機構 日本海総合病院 リハビリテーション室

菅原 陽平

30 封入体筋炎者のADLやQOLに訪問リハビリは貢献できるのか?

至誠堂訪問サービスセンターコスモス

鈴木 賢太郎

31 作業療法士が経営する法人の実態調査

山形県立保健医療大学大学院

鈴木 竜平

32 山形県作業療法士会 認知症出前講座の取り組み報告

朝日町立病院

清野 敏秀

33 退院後の生活を見据えた社会参加～目標設定等支援・管理料導入からの取り組み～

山形ロイヤル病院

高橋 正人

34	健常若年者における物干し動作の違いが酸素摂取量に与える影響	山形県立保健医療大学大学院	高畑 未樹
35	下衣の上げを伴う立ち上がり動作の分析	山形県立保健医療大学大学院	武田 宙樹
36	山形県内の公共スポーツ施設における障がい者スポーツの取り組みの実態調査	山形県立保健医療大学	千葉 登
37	大学教育改革における作業療法の視点	山形県立保健医療大学	藤井 浩美
38	当院での自動車運転評価結果及び運転再開者の追跡調査報告	鶴岡協立リハビリテーション病院	三浦 英夫
39	支援を求められる環境を保障し、能動的な取り組みに繋がった症例～道具操作の導入から～	合同会社リハサポートアーチ童	三浦 璃奈
40	短期入院患者へ趣味活動を利用しての在宅復帰支援	独立行政法人 国立病院機構 米沢病院	吉田 久土

## 事例報告セッション（ポスター発表）

1	先天性疾患を合併した重度片麻痺症例に対する食事介入	医療法人芙蓉会 村上病院	阿部 拓未
2	Pusher現象を認めた左片麻痺症例に対する食事自立へ向けた介入	介護老人保健施設ハートランド	長内 亮
3	左片麻痺と半側空間無視を呈した症例に対する在宅生活に向けた排泄への介入	介護老人保健施設ハートランド	深持 ありさ
4	「住み慣れた自宅での一人暮らしに戻りたい」を目標に在宅復帰が可能となった事例	秋田県立リハビリテーション・精神医療センター	佐藤 大輔
5	精神遅滞、パーソナリティ障害者へのアプローチ 一個別訓練から退院支援までの関わりー	秋田県立リハビリテーション・精神医療センター	今井 龍
6	自宅での転倒歴を見直し、安全な調理動作の獲得に至った事例	医療法人 仁恵会 介護老人保健施設 昭平苑	今泉 雄太
7	くも膜下出血患者に対する基本動作と上肢機能への介入方法の検討	公立刈田綜合病院	八島 良仁
8	脳卒中患者への末梢神経磁気刺激の取り組み	山形市立病院済生館	吉田 海斗
9	自立生活を目指し、早期から洗濯動作練習に取り組んだ事例	みゆき会病院	常川 早紀
10	探索活動が上肢機能に影響を及ぼした一症例	一般財団法人 三友堂病院	佐藤 葵
11	友人との外出を目標にしたことで退院に向け現実検討ができた事例	済生会 山形済生病院	伊井 佐織
12	安心して自宅に帰るために ～生活行為向上マネジメントを導入し身辺動作の自立と役割の再獲得を目指した症例～	至誠堂綜合病院	佐藤 直子
13	半側空間無視症例の残存機能を生かした介入	鶴岡協立リハビリテーション病院	藤原 菜津希
14	風呂から水墨画へ～不安と希望を紡ぐMTDLPプロセス～	かなやの里	佐藤 知生